

ポストコロナ時代のレジリエントな観光とは？ 北陸を舞台とした地域資源活用事例を 海外9カ国と共有

取材対象日時: 11月1日(月) 18:00~18:30 開講式、18:30~19:30 ガイダンス

取材場所: JICA 北陸 or 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)

言語: 日本語・英語 (※通訳あり)

対象国: アゼルバイジャン(4名)、ウズベキスタン(3名)、エジプト、
 コンゴ民主共和国(各2名)、イラン、キルギス、タジキスタン、
 タンザニア、レソト(各1名) 計16名

協力機関: JAIST、一般財団法人地域振興研究所



JAIST 敷田麻実教授



バーチャルツアー動画例(こみんぐる)

新型コロナウイルス感染拡大に

より、私たちの経済活動と人の移動は大きく制限され、特に観光セクターに甚大な影響を与えました。感染終息後も生活習慣や観光スタイルは変化を余儀なくされるでしょう。「新たな観光」の創出に向けて、従来からの課題である持続可

能な観光やSDGsに加えて、レジ
 リエントな(社会環境の変化に耐

える力のある)産業としての観光の実現は、日本のみならず開発途
 上国にとっても喫緊の課題です。



11月1日~30日の日程で開催されるこの研修は、JAIST 敷田麻実教授監修の下に、上記9カ国の観光政策に携わる官庁、自治体職員等を対象に行われる国際協力事業です。人材育成ノウハウを持つ JAIST と地域振興研究所がタッグを組み、オンラインで、地域資源を活用する北陸の観光実例をバーチャルツアーや講義資料で紹介しつつ、各国の観光産業が抱える課題の解決に向けてディスカッションを行い、参加者はアウトプットとして行動計画をまとめます。

オンラインで、協力機関や開発途上国の研修員への取材も可能です。

ご関心のある報道関係者は是非取材をご検討ください。

【問合せ先】

独立行政法人国際協力機構 北陸センター (JICA 北陸) 野吾 (やご)
 TEL 076-233-5931 e-mail: Yago.Naoko@jica.go.jp